

コンピュータの動作のしくみ

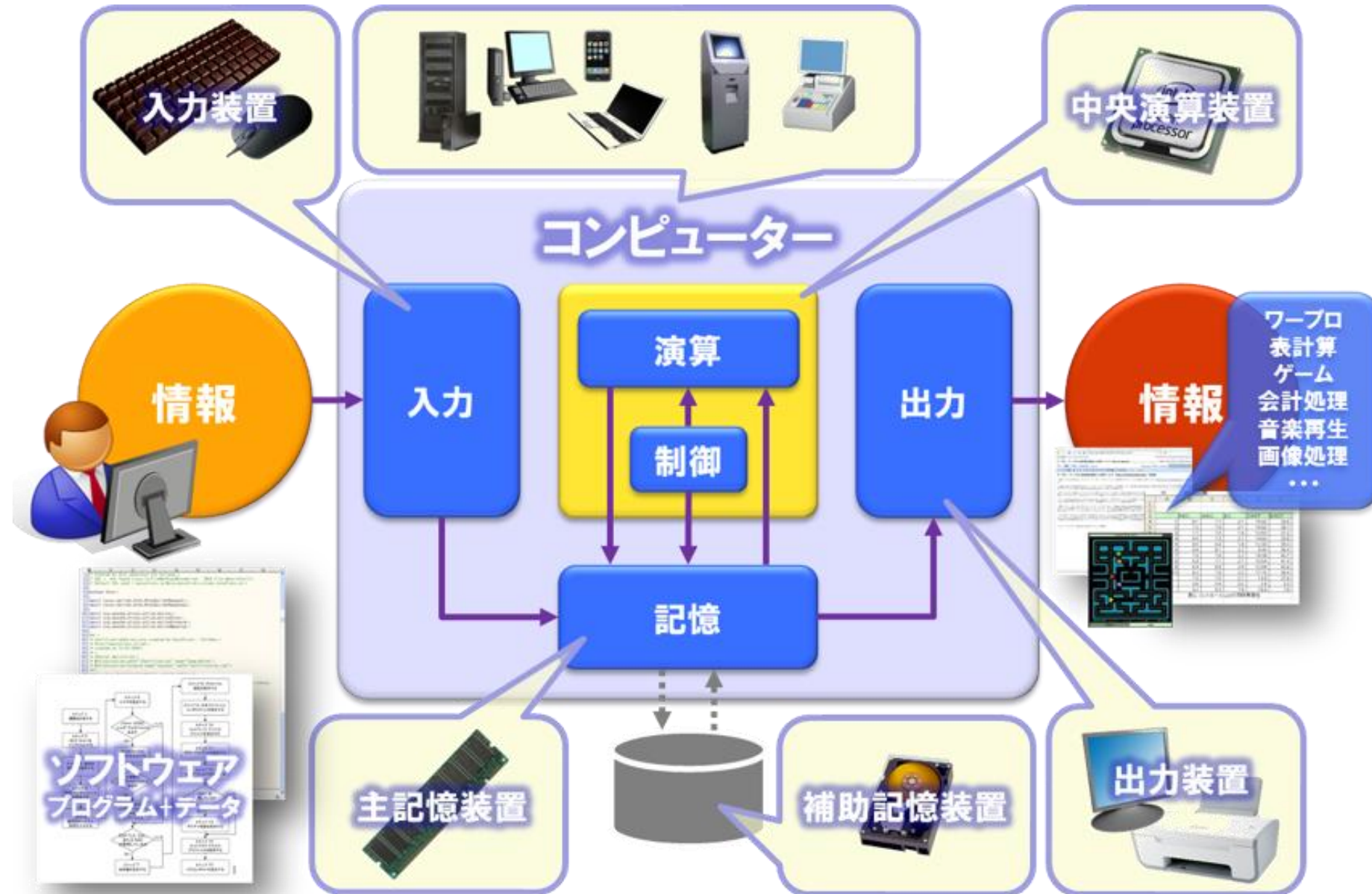
USBを利用して接続できる周辺機器

(パソコン等に繋げて利用できる機器)

USBを利用して接続できる周辺機器



コンピュータの構成



入力装置

キーボードやマウスなど、コンピュータにデータを取り込む装置



演算

例えば、「2+6を計算しなさい」という命令に対して、それを解説して処理する機能
四則演算をはじめとする計算やデータの演算処理を行う。

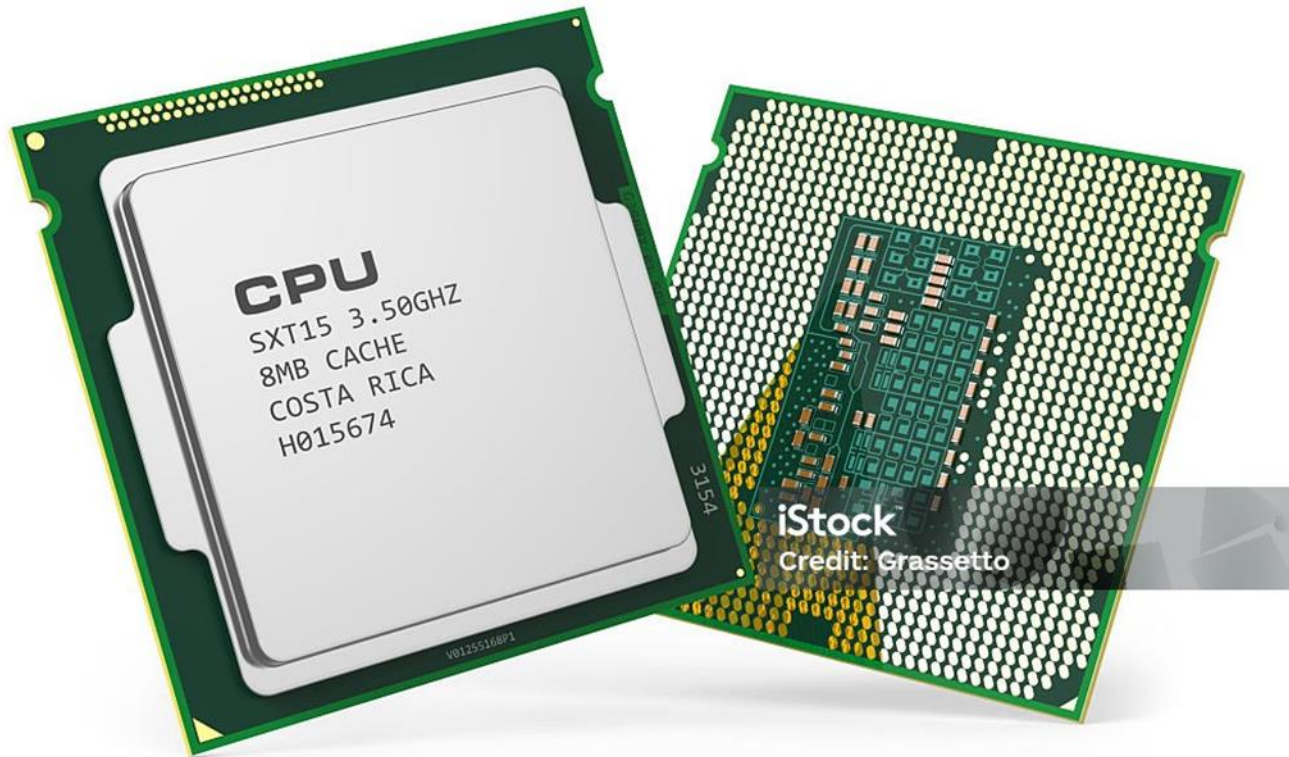
コンピュータの内部にあるCPUが担当



制御

プログラムの命令を解釈し、他の装置へ指示を出すことで、コンピュータ全体の動作を制御する。

コンピュータの内部にあるCPUが担当

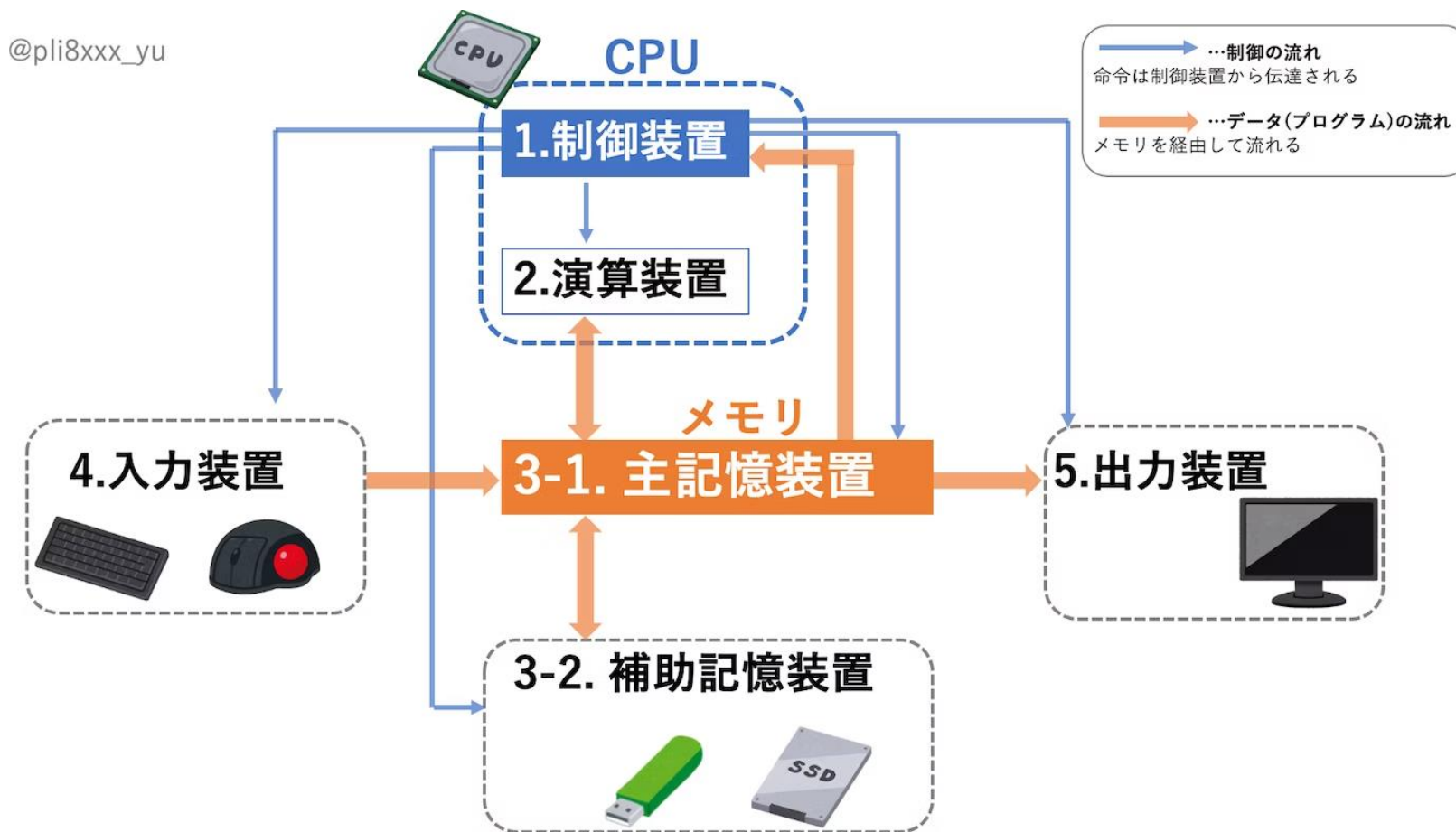


CPU

「中央処理装置」と呼ばれる部品で、コンピュータの中枢(頭脳)に当たる部分。

制御と演算の2点の役割を持つ。

メモリからデータを読み込むことで、ユーザーがアプリケーションソフトなどを通じて出した命令を解釈し、実行



記憶

主記憶装置 : プログラムやデータを一時的に記憶
電源を切ると、メインメモリのデータは消えてしまう。

補助記憶装置 : ハードディスクなど
データは、電源が切れても記憶を保持できる。



出力

ディスプレイやプリンタなど、コンピュータの内部のデータを出力する装置



入力 ・ 演算 ・ 制御 ・ 記憶 ・ 出力

の5つの機能をまとめて

五大機能

という